



クラブラリー案内

第6回SCAクラブラリーは浦和支部(浦和CC、埼玉宮代CC)が主管して、宮代町立コミュニティ広場で開催されることになりました。

キャンプ形式で行いますが、ファミリーの参加を歓迎します。夕食をしながらの大火火見物(東武動物公園)は又すばらしいものです。公園には歩いて2分でいけます。

期日 8月11日(土)~12日(日)
会場 宮代町立コミュニティセンター 進修館、コミュニティ広場
TEL.0480-34-1111 内線46

日程 11日; 17:00 現地集合
18:00~20:30 夕食・懇親会
20:30~22:30 アトラクション
23:00 就寝, 12日; 6:30 起床
7:00 朝食, 8:30 閉会式, 9:00~12:00 サイクリング

参加資格 59年度SCA登録者とその同行者

定員 50名

参加費 大人3,000円, 中学生2,000円, 小学生1,000円, 家族5,000円(夫婦と子供1人)

携行品 会員証, 地図, 食器, 毛布又は寝袋, 保険証, 日用生活品
*米1合を持参して下さい

申込 7月末日までにUCC事務所(TEL 0488-31-0304 杉山宅), SMCC事務所(TEL 0480-33-2414 園部宅)あるいは協会事務局

問合せ UCC, SMCC事務所か協会事務局

我々の協会作りを

6月から事務局に補助要員として協会の指導委員とリーダーがつめています。土曜日はサイクリンなんでも相談、日曜日は輪行相談を行なっています。ぜひ協会に顔を見せて、サイクリングの話しや世間話しをしませんか。豊富な資料と優秀なスタッフが貴方をお待ちしています。

7月~8月までの担当は次の方々です。

7/22(日) 築比地, 8/4(土) 近藤, 8/26(日) 原田(敬称略)

委員会活動状況

7月21日(土) PM 2:00~PM 9:00 まで物品管理委員会が協会備品の整理を、P85C(Project 85 Committee)が協会創立記念日の記念事業についての会合を持ちます。

リーダー検定延期月

7月21日~22日に予定されていたリーダー養成検定講習会は諸般の事情により延期致します。

日程等につきましては後日お知らせ致します。

JCA総合保障制度についての報告

昭和58年1月1日から12月31日までのJCA総合保障制度の事故発生状況および加入状況の集計ができましたのでお知らせします。

ここ1～2年の傾向として、「加入者数の減少」「事故発生件数の増加」という好ましくない結果がでています。

昨年1年間の事故発生件数をみてみると、発生件数は109件で、これは前年度(昭和57年度)より24件の増加、増加率22%。前々年度(昭和56年度)より56件の増加、増加率51%となっています。このようにサイクリストの事故は、昭和56年度53件だったものが、昭和58年度には109件と短期間に2倍以上急増したことになります。

加入状況についてみると、傷害保障の部では、約14,000人、加入口数約25,000口で、これは前年度(昭和57年度)より約2,000人減少、減少率12%。前々年度(昭和56年度)より約4,600人減少、減少率33%。加入口数では、前年度(昭和57年度)より約5,000口減少、減少率20%と加入口数も減少しています。賠償保障の部では、Aタイプが約2,000人、Bタイプが約3,300人。これはAタイプの場合前年度より約500人、減少率25%。Bタイプの場合は約200人、減少率6%となり、このように加入状況は、すべての面で減少傾向がみられます。JCAは、サイクリストを保護する立場から、この総合保障制度を実施したわけですが、ここに掲載した事故件数は、保障制度加入者だけのもので、水山の一角にすぎず、全員でありながら加入していない人、非会員の事故を含めると相当数に上るものと思われまふ。各都道府県協会・各都道府県のお早ようサイクリング指導者およびJCA指導者の方々は、この制度の主旨を理解の上、もっと多くのサイクリストに加入を勧め下さい。

事故例については、JCAニュース(No215 1984.5.1)をご覧ください。

84 センチュリーランについて

今年度3地区で開催するセンチュリーランの第1回大会を、愛媛県の松山から香川県の高松までの160kmのコースで、8月26日(日)に開催いたします。

コースは松山市内の松山城近くにある市民会館前より、国道196号を今治市、東予市を走り、西条市より国道11号を瀬戸内海に沿って香川県の園分寺町にある県青年センターまでのコースで行ないます。

○大会名: '84センチュリーラン(愛媛～香川)

○協力: 愛媛県サイクリング協会

香川県サイクリング協会

○期 日: 昭和59年8月26日(日) 雨天決行

○日 程

8月26日 7:15～8:00 受付・車検

8:00～8:30 開会式

8:30～ スタート

○参加資格: 性別を問わず15才以上で、8時間以内に160kmを完走できる見込みのあるもの。

○参加人員: 定員150名

○参 加 料: 全員2,000円 一般3,000円

※参加料は、保険料等に充当しますので大会不参加の場合でもお返ししません。

○参加申し込み:

参加希望者は、住所・氏名・年齢・職業(学校名)・電話番号を必ず記入の上、参加料を添えて現金書留でJCA事務局へ申し込んで下さい。折り返し実施要項、地図等をお送りします。

なお、締切日まぎわに申し込まれる方は、電話にて参加者数を確認の上申し込むようにして下さい。

○申し込み締切: 昭和59年8月10日 (必着)

※但し、申し込み者が定員を越えた場合は、期日前でも締切ります。

○申し込みおよび問い合わせ

〒107 港区赤坂1-9-3 自転車会館内

(財)日本サイクリング協会

愛媛～香川センチュリーラン係

TEL. 03-583-5628 (直通)

<関係諸団体>

◎洋上大学の案内

昭和59年度の青年洋上大学が下記の要領で開催されます。参加希望者は7月末日までに協会事務局へ申し出て下さい。(但し人数に制限があります)

期日 昭和59年11月21日(木)～11月30日(金) 9泊10日

航行先 サイパン・グアム

使用船 さんふらわ7

募集人員 400人

参加費 30,000円(このほか旅券手数料、出入国査証等は個人負担)

資格 年齢18才～25才の青年男女で市町村長の推薦する者

応募できない者 1)国又は地方公共団体が行なった海外派遣に参加したもの。2)県が実施した洋上大学へ参加したもの。3)在学中の学生、生徒。(ただし勤労学生、生徒及び青年団体活動が特に優れている者は除く。)

問い合わせ 協会事務局か埼玉県民部青少年課(TEL 0488-24-2111 EXT2581)

◎運動会用及び集会用フォークダンス新曲講習会開催

期日及び会場 7月24日(火) 春日部市民体育館、7月26日(木) 熊谷市民体育館、7月29日(日) 川越市民体育館

時間 午前 9時～午後12時30分

主催 埼玉県フォークダンス連盟・埼玉県レクリエーション協会

種目 昭和59年度日本フォークダンス連盟監修種目他;もしもたぬきが世界にいたら、グーフス、そうらんど等

参加費 500円(テキスト共)

その他 1)室内用上ばきを必ず持参して下さい。2)希望者には当日講習種目のレコード盤を贈ります。

【海外派遣を終わって(そのB)】

9.15 長いようで短かったミュンヘンの滞在も終り、ドイツのみやげを買う時間もそこそこに、ミュンヘンを10時に出発、一路パリへ向う。モンマルトの丘のレストランで食事をした後、パリ市内見物ガイドは吉田さんといってもらった金髪のパリジェンヌである。まずルーブル美術館へ、やはり「モナリザ」「ミロのビーナス」はすばらしかった。その後ノートルダム寺院へ、直径13m余りのステンドグラスがとても印象的であつた。

夜はニココパリホテルで団長レセプションが行なわれた。女性群がドレスで現われるなどリラックスした気分、料理とワインがとても美味しかった。その後各班ごとに、ナイトウォークを楽しむ。

9.16 午前、パリの青少年情報資料センターを訪問する。創立は1969年、青少年スポーツ省の管轄で運営費の85%が国費、残りは外部からの資金援助で賄なわれている。保存資料は1700部程あり、内容として1.教育全般 2.職業専門教育 3.求人案内 4.社会問題 5.職業教育 6.余暇の利用 7.ヴァカンス 8.外国情報 9.スポーツなどがある。利用者は1日平均 2,000～2,500人、夏には5,000人の利用者がある。利用する人の2/3は学生、1/3は若い勤労者である。開館は月～土曜日(10:00～19:00)、専門のカウンセラーがいてあらゆることに応対している。フランスでは、日本のような就職情報誌や学校での紹介はなく、センターに足を運んで選択するシステムがとられている。(渡辺記)



『会員紹介』

築比地秀夫
カビトCC
会員証番号1935
JCA普及指導者
協会常任理事

横顔 (文責 川村雄豊)

県協会のラリーや実走行事にはアマチュア無線による機動力を発揮する一方協会の会計も担当している。又クラブを創出し責任者として、クラブ員をリードしている。

自然を愛し昆虫の観察や幼虫の飼育や撮影をしている昆虫博士です。所蔵のコレクションは大変な数で、昆虫を採集しながら登山やサイクリングを楽しんでいるユニークな人です。これからも協会やクラブの皆さんと一層の親密な関係を保って活躍してください。

△インフォメーション△

オープン行事の方は順調に進んでいるようだ。先日もわかばCC主催の“ぼたる狩りサイクリング”が行なわれた。参加者34名(3才~74才)がバズランで野田の霊山公園に集合、夕食後見沼用水べりで蛍観賞をする。すでに盛りに入っているようで、多数が乱舞していた。

この付近は8月中旬まで蛍が見られるとのこと。

なお8月のオープン行事は次の通りです。

8/12 野外活動サイクリング(川口CC)、8/13~15 キャンプ(秩父CTC)、8/18~19 クラブラン(ちちぶCC)、8/19 いろは坂サイクリング(カワセCC)、8/中旬 ナイトタイムトライアル(上福岡CC)。詳細は各クラブまで

◆ぶらりさいくりんぐ◆

☆搭のある風景

県内には五重の搭はなく、三重の搭のある寺が3ヶ所あり、それぞれの個性がその持味を感じさせてくれる。その中でも大きさといい、姿、形といい優れているのが、源頼朝ゆかりの岩殿山安楽寺(古見町御所)の搭(高さ17.6m)である。寺もどっしりとした落着いた大寺の気配を感じさせる。

又外見はともかく、親しみを持たれる本堂と共に大きさでは、川口市西立野西福寺(百観音)の搭だ(高さ23m)。小高い丘の本立の中から真直に伸びる九輪の先が唯一訪れる人にその位置を教えてくれる。

最後になるが、是非にとすめたいのは、行田市長野の成就院の搭である。これは又可愛らしい三つ重ねの重層のような搭で(高さ10m)余りにも小作りで木立に埋もれ、境内に入ってから始めて、その姿が目に入る大きさである。

そのすべては江戸期の建立で古い順に安楽寺、西福寺共に1600年代初期、成就院が1700年代初期である。

『事務局だより』

下記の通り閉局します。

7/28 全国ラリー参加
8/11~ 8/20 夏季休暇

≪編集後記≫

会員紹介で築比地氏から原稿が届かなかったので、横顔のみ掲載しました。又先月号のA1Tラリーの記事で一部入力ミスがありました事お詫び致します。

今月号から“ぶらりさいくりんぐ”を掲載します。杉山氏の経験豊富な記事をどうぞお楽しみに。